



かん動を  
市政に!

暮らしを変える。  
かん動は変える。

# かん動レポート

2023年  
春号

つつみだ寛 後援会事務所

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3-1  
TEL092-753-9324 FAX092-753-9159  
<http://www.kan-tsutsumida.jp>

立春とは名ばかりの寒さが続いておりますが、皆様お変わりありませんでしょうか。平素より格段のご厚情を賜り、心より厚くお礼申し上げます。世界情勢の激変は私たちの暮らしに大きな不安を与えています。今こそ、政治の手腕が問われています。福岡市政に対し、的確な課題を提起し、その改善に向けた活動に努力してまいりますので、今後とも、皆様の変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福岡市議会議員[中央区] / 自由民主党 **堤田 寛**

福岡市議会議員 [中央区] / 自由民主党

# つつみだ寛

皆様と共に! 地域を元気に!

## 議会活動

- 都市問題等調査特別委員会委員長
- 経済振興委員会副委員長
- 福岡市中央卸売市場開設運営協議会委員
- 文化・スポーツ振興推進協議会委員

## つつみだ かん 堤田 寛 プロフィール (昭和37年生まれ)

昭和49年3月	舞鶴小学校卒業
昭和52年3月	舞鶴中学校卒業
昭和55年3月	福岡県立城南高校卒業
昭和60年3月	西南学院大学卒業
平成16年～19年	舞鶴小PTA会長
平成19年～22年	舞鶴校区青少年育成会 副会長
平成24年～	中央区青少年育成連絡会 会長
平成26年～27年	舞鶴自治協議会 会長
平成27年4月	福岡市議会議員 初当選
平成31年4月	福岡市議会議員 2期目当選
令和4年8月	福岡市青少年育成連絡会 会長
令和5年1月	現在に至る

## 決算特別委員会 (3年度決算) ※議会質問記載内容は要約しております。

# 総会質疑 2022年9月21日

## 堤田寛 総会質疑事項

- 障がい者の就労支援について
- 中央卸売市場の活性化について
- 博多湾の底質改善について



## 障がい者の就労支援について

【回答:福祉局長】

障がい者の就労は、経済的な側面だけでなく、社会参加の促進や、障がい者の生きがいという面からも大変重要です。福岡市の取り組みについて質問しました。

**Q** 令和3年度に実施した障がい者の就労支援策についてお尋ねします。

**A** ○就労支援センターにて、

- 障がい者本人やその家族等への支援
- 福祉事業所への支援
- 民間企業への啓発、助言などを行う

○通所施設において、「就労移行支援事業」や、「就労定着支援事業」を行う。

**Q** 「障がい者就労支援センター」での本人やその家族への支援についてお尋ねします。

**A** ○就労に関する相談・助言を行うとともに、採用面接時にジョブコーチの同行など、個々のニーズに応じた取組を行う。

○令和3年度実績は、支援者数445人、うち就職者数68人。

注目!

福岡市は「障がい者就労支援センター」(長浜)、「発達障がい者支援センター」(地行浜)の2つのセンター、新たに施設機能を増強するとともに「中央障がい者フレンドホーム」(舞鶴)も整備致します。障がい者の就労支援が充実することを期待します。



発達障がい者支援センター (地行浜)  
福岡市発達教育センター 2階



障がい者就労支援センター (長浜)  
鮮魚市場会館 4階



新施設

令和5年夏頃オープン「福岡市舞鶴庁舎」(イメージベース)  
「中央障がい者フレンドホーム」  
福岡市中央区舞鶴1丁目 (福岡市立舞鶴小・中学校 東側)

**Q** センター集約で強化された支援についてお尋ねします。

**A** ○発達障がい者に対して、継続した支援を行い、乳幼児期から成人期までの切れ目ない支援体制が強化。

○成人期においては、生活相談や就労相談を踏まえ、個々の状況に応じた就労支援が可能。

**Q** 通所施設での各事業の具体的な内容についてお尋ねします。

**A** ○就労移行支援事業は、就労に必要な知識や能力向上のための訓練や、求職活動に関する支援などを行うもの。(令和3年度事業所数/78カ所、利用者数/787人)

○就労定着支援事業は、就労の継続を図るため、就職先との連絡調整や、生活面の課題に関する支援などを行うもの。(令和3年度事業所数/23カ所、利用者数/221人)

**Q** 重度障がい者にとっては、通勤や就労中の介助などきめ細かな支援が必要です。お尋ねいたします。

**A** ○民間企業に雇用される重度障がい者等の通勤時介助や職場での介助、「重度障がい者等就労支援事業」を実施。

**Q** 視覚障がいを持つ自営業者の方から私に相談がありました。なぜ、今回除外されたのかお尋ねします。

**A** ○自営業者の業種の幅が非常に広く一定の整理が必要のため、まずは企業における雇用促進から着手した。

**Q** 「重度障がい者等就労支援事業」の対象を、自営業者にも拡大していただきたいと思いますが、所見をお伺いします。

**A** ○先行している他都市の状況等を踏まえながら、実施に向けて検討を進める。

要望!

重度の障がいがあっても、仕事を通じて社会参加し、自己実現を図ることが重要です。福岡市保健福祉総合計画の基本理念に基づき、支援を広げ、働きやすい環境整備に取り組んでいただきますようお願いし質問を終わります。

